

課題21 子どもの人権擁護について考えよう

日本において、子育て世帯の経済的な問題や、養育力の不足、家族形態の多様化から子どもを取り巻く環境が変化しており、それに影響を受けている子どもたちの人権を守ることが重要視されています。子どもの人権を守ることについて学び、具体的にどのような法律が整備されており、誰を対象として様々な取り組みが行われているのか、また、子どもの人権侵害についても同時に知る必要があります。

以下の2つのキーワードに関して、日本における子どもと家族の状況について調べ、子どもの人権を守るためににはどのような方法があるかを考えてみましょう。具体的には、2つのキーワードについて、5つの[項目]を確認して考えましょう。

(1) 子どもの貧困

(2) 子どもの虐待

[項目]

- ① 統計データ・文献等から分かること
- ② どのような法律・施策が整備されているか
- ③ 子どもの人権を守る上で大切にしていること
- ④ 子どもの人権を守るために取り組み（例を挙げる）
- ⑤ 子どもの人権を守る方法を考える

(注意)

- ・引用については、出所を明示しましょう。
- ・参考にした文献等について、記載しましょう。

《参考図書》

■子どもの貧困白書編集委員会編『子どもの貧困白書』明石書店 2009年

■阿部彩『子どもの貧困Ⅰ—解決策を考える』岩波新書 2014年